



親子で「川の生きもの」をさがそう

二俣川水生生物調査



令和6年7月27日(土曜日)、二俣川にすんでいる生きものを調査しました。
この調査は、川にどのような生きものがすんでいるのかを調べることによって、水質階級(「きれいな水」か「きたない水」か)を判断するものです。
去年は、水質のよい川に生息する「ヒラタカゲロウ類」や「サワガニ」も見つかり、『きれいな水』と判定されました。 さあ、今年はどんな生きものが採取できたでしょうか。

◎はじめに講師の野澤利治先生から捕獲の仕方などの説明を受けました。



さあ、いよいよ捕獲です！



捕獲終了です！
判定はいかに!?



<判定>

晴天が続き、流れもおだやかな二俣川でした。
水質の良い川に生息する「ヒラタカゲロウ類」や「ヘビトンボ」が見つかり、『きれいな水』と判定されました。
また、近頃ではめずらしい「ミススマシ」も2匹捕獲されました。